



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル  
コード番号 7864 URL <http://www.fujiseal.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 岡崎 成子

問合せ先責任者 (役職名) フジシールインターナショナル本部 マネージャー (氏名) 菊池 淳美

TEL 06-6350-3278

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	107,280	2.9	8,351	10.5	8,467	17.7	5,002	—
28年3月期第3四半期	104,286	6.0	7,555	△4.9	7,192	△12.1	370	△92.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △2,434百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △1,415百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	87.81	—
28年3月期第3四半期	6.52	—

(注) 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	133,060	76,410	57.4	1,341.20
28年3月期	140,294	80,069	57.1	1,405.42

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 76,410百万円 28年3月期 80,069百万円

(注) 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
29年3月期	—	22.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成28年3月期及び平成29年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は22円、年間合計は44円となります。

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,900	1.7	10,100	14.9	10,500	25.0	5,900	40.9	103.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式を除く)により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	60,161,956 株	28年3月期	60,161,956 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,190,306 株	28年3月期	3,190,266 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	56,971,659 株	28年3月期3Q	56,840,001 株

(注)当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成28年12月8日開催の当社取締役会決議に基づき、平成29年1月1日付で株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結経営成績における1株当たり当期純利益、連結財政状態における1株当たり純資産、連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割が平成28年3月期の期首に行われたと仮定し、株式分割による増加株式数を反映して算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
販売実績	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,072億80百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益83億51百万円(前年同期比10.5%増)、経常利益84億67百万円(前年同期比17.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億2百万円(前年同期は3億70百万円、46億31百万円増)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### (日本)

シュリンクラベルは飲料や乳業向けを中心に売上が増加し売上高345億91百万円(前年同期比7.3%増)、タックラベルは日用品向けが増加し売上高83億76百万円(前年同期比3.3%増)、ソフトパウチは日用品向けが堅調に推移し売上高90億43百万円(前年同期比29.1%増)、機械は売上高43億55百万円(前年同期比24.4%減)、医薬等受託包装は売上高36億69百万円(前年同期比30.3%増)、その他は売上高59億25百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

その結果、日本全体では売上高659億61百万円(前年同期比6.8%増)、また損益面では、売上高の増加や生産性の向上があったものの、宇部工場の減価償却費の増加などにより営業利益は77億40百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

#### (米州)

シュリンクラベルは乳業や飲料向けが増加し売上高174億78百万円(前年同期比0.4%増、現地通貨ベース11.8%増)、その他ラベルは売上高11億11百万円(前年同期比12.6%減、現地通貨ベース2.6%減)、タックラベルは売上高5億75百万円(前年同期比125.6%増、現地通貨ベース151.4%増)、ソフトパウチは売上高8億84百万円(前年同期比215.2%増、現地通貨ベース251.2%増)、機械は売上高17億58百万円(前年同期比1.5%増、現地通貨ベース13.1%増)となりました。

その結果、米州全体では売上高218億9百万円(前年同期比4.1%増、現地通貨ベース16.0%増)、また損益面では売上高の増加や生産性の向上などにより営業利益20億71百万円(前年同期比34.1%増、現地通貨ベース49.4%増)となりました。

#### (欧州)

シュリンクラベルは売上高79億84百万円(前年同期比5.7%減、現地通貨ベース4.9%増)、ソフトパウチは売上高6億38百万円(前年同期比10.0%減、現地通貨ベース0.2%増)、機械は売上高27億51百万円(前年同期比15.2%増、現地通貨ベース28.2%増)となりました。

その結果、欧州全体では売上高113億74百万円(前年同期比1.7%減、現地通貨ベース9.4%増)となり、損益面では売上及び生産の回復に伴い、営業損失3億98百万円(前年同期は営業損失10億66百万円)となりました。

#### (PAGO)

タックラベルは不採算商品の見直しなどの影響で売上高91億40百万円(前年同期比21.1%減、現地通貨ベース12.2%減)、損益面では売上高減少の影響などにより営業損失11億1百万円(前年同期は営業損失7億34百万円)となりました。

#### (アセアン)

シュリンクラベルなど販売が増加し売上高は18億9百万円(前年同期比17.6%増)となり、損益面では先行投資に伴う費用の増加などにより営業利益42百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,330億60百万円となり、前連結会計年度末と比較し72億34百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金が19億54百万円増加したこと、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が23億90百万円増加したこと、たな卸資産が12億52百万円減少したこと、その他流動資産が29億17百万円減少(主に平成26年12月にポーランドで発生した火災事故に係る未収保険金の減少)したこと、有形固定資産が74億26百万円減少(うち為替換算による減少60億51百万円)したことなどによるものであります。

負債合計は566億50百万円で、前連結会計年度末と比べ35億74百万円の減少となりました。その主な要因は、その他流動負債が19億55百万円減少(主に設備関係支払手形の減少)したことなどによるものであります。また資金の短期から長期への借り換えにより、短期借入金が36億4百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が37億70百万円増加しております。

純資産合計は、利益剰余金の増加37億77百万円及び為替換算調整勘定の減少78億95百万円などにより、前連結会計年度末と比べ36億59百万円減少し764億10百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、99億99百万円の収入(前年同期は30億24百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益82億73百万円を計上し、減価償却費62億27百万円、仕入債務の増加額9億21百万円、保険金の受取額17億円などによる収入と、売上債権の増加額41億30百万円、法人税等の支払額又は還付額33億74百万円などによる支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、73億円の支出(前年同期は111億49百万円の支出)となりました。これは、設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出86億47百万円、宇部工場建設に係る補助金の受取額15億78百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、13億64百万円の支出(前年同期は60億17百万円の収入)となりました。これは、配当金の支払額12億24百万円などによるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億80百万円増加の75億12百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月10日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,747,042	9,701,980
受取手形及び売掛金	32,533,902	33,959,335
電子記録債権	4,641,150	5,605,821
商品及び製品	6,926,618	6,493,274
仕掛品	2,758,051	2,640,639
原材料及び貯蔵品	6,022,718	5,320,772
繰延税金資産	1,004,032	802,434
その他	5,028,492	2,111,130
貸倒引当金	△172,618	△126,006
流動資産合計	66,489,392	66,509,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,327,211	20,617,279
機械装置及び運搬具(純額)	27,843,943	24,414,900
土地	6,969,680	5,271,286
リース資産(純額)	271,838	246,076
建設仮勘定	4,273,209	3,819,242
その他(純額)	1,268,380	1,159,471
有形固定資産合計	62,954,262	55,528,257
無形固定資産		
のれん	47,242	20,336
その他	1,598,970	1,521,237
無形固定資産合計	1,646,213	1,541,573
投資その他の資産		
投資有価証券	6,186,710	6,877,996
退職給付に係る資産	1,463,721	1,067,713
繰延税金資産	949,409	936,554
その他	681,611	672,920
貸倒引当金	△76,902	△74,098
投資その他の資産合計	9,204,550	9,481,086
固定資産合計	73,805,026	66,550,916
資産合計	140,294,418	133,060,299

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,685,658	14,335,655
電子記録債務	5,418,288	7,109,765
短期借入金	10,275,034	6,670,871
1年内償還予定の社債	—	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,480,000	1,000,000
リース債務	60,219	57,445
未払金	4,691,881	4,106,128
未払法人税等	1,123,903	603,483
賞与引当金	1,230,232	673,524
その他	7,135,203	5,179,417
流動負債合計	47,100,420	44,736,292
固定負債		
社債	5,000,000	—
長期借入金	1,050,000	5,300,000
リース債務	147,033	137,342
繰延税金負債	3,091,254	2,716,154
退職給付に係る負債	3,664,077	3,592,865
その他	172,360	167,529
固定負債合計	13,124,725	11,913,892
負債合計	60,225,146	56,650,184
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,302,089	6,302,089
利益剰余金	63,566,726	67,344,307
自己株式	△3,164,581	△3,164,664
株主資本合計	72,694,420	76,471,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	795,619	1,000,546
繰延ヘッジ損益	3,027	—
為替換算調整勘定	7,784,490	△111,351
退職給付に係る調整累計額	△1,208,287	△950,998
その他の包括利益累計額合計	7,374,850	△61,804
純資産合計	80,069,271	76,410,115
負債純資産合計	140,294,418	133,060,299

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	104,286,082	107,280,238
売上原価	84,100,451	86,222,775
売上総利益	20,185,630	21,057,463
販売費及び一般管理費	12,629,684	12,706,155
営業利益	7,555,945	8,351,307
営業外収益		
受取利息	12,960	6,861
受取配当金	34,652	39,251
持分法による投資利益	310,373	294,559
その他	209,265	59,526
営業外収益合計	567,252	400,199
営業外費用		
支払利息	58,465	82,489
為替差損	749,096	185,314
その他	122,971	16,476
営業外費用合計	930,534	284,281
経常利益	7,192,663	8,467,225
特別利益		
固定資産売却益	52,623	20,297
補助金収入	—	100,000
特別利益合計	52,623	120,297
特別損失		
固定資産除売却損	65,697	100,268
火災事故による損失額	3,567,177	—
退職給付制度終了損	—	213,669
特別損失合計	3,632,874	313,938
税金等調整前四半期純利益	3,612,413	8,273,584
法人税、住民税及び事業税	2,902,137	3,221,125
法人税等調整額	339,420	49,986
法人税等合計	3,241,558	3,271,111
四半期純利益	370,854	5,002,472
親会社株主に帰属する四半期純利益	370,854	5,002,472



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	370,854	5,002,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△169,430	204,926
繰延ヘッジ損益	12,877	△3,027
為替換算調整勘定	△1,130,009	△7,971,098
持分法適用会社に対する持分相当額	△374,540	75,256
退職給付に係る調整額	△125,336	257,288
その他の包括利益合計	△1,786,439	△7,436,654
四半期包括利益	△1,415,584	△2,434,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,415,584	△2,434,182
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,612,413	8,273,584
減価償却費	5,111,342	6,227,914
火災事故による損失額	3,567,177	—
退職給付制度終了損	—	213,669
のれん償却額	24,704	21,518
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,429	△18,334
賞与引当金の増減額(△は減少)	△489,889	△539,208
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	208,566	547,429
持分法による投資損益(△は益)	△310,373	△294,559
固定資産除売却損益(△は益)	13,073	79,971
補助金収入	—	△100,000
受取利息及び受取配当金	△47,612	△46,113
支払利息	58,465	82,489
為替差損益(△は益)	418,329	△24,863
売上債権の増減額(△は増加)	△5,910,498	△4,130,719
たな卸資産の増減額(△は増加)	△491,756	△213,030
仕入債務の増減額(△は減少)	1,775,404	921,459
未払金の増減額(△は減少)	△429,263	△6,629
その他	1,807,397	721,506
小計	8,912,050	11,716,085
利息及び配当金の受取額	47,254	39,168
利息の支払額	△61,103	△81,207
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,581,393	△3,374,863
火災事故による支払額	△3,626,427	—
保険金の受取額	1,334,427	1,700,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,024,808	9,999,986
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,871,855	△8,647,415
有形固定資産の売却による収入	93,466	161,395
無形固定資産の取得による支出	△314,904	△349,443
投資有価証券の売却による収入	—	506
投資有価証券の取得による支出	△20,488	△22,086
貸付けによる支出	△23,723	△6,291
貸付金の回収による収入	23,355	18,430
補助金の受取額	—	1,578,176
その他	△35,806	△33,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,149,956	△7,300,023
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	8,240,879	△3,861,980
長期借入れによる収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△970,000	△1,230,000
自己株式の取得による支出	△1,521	△83
配当金の支払額	△1,196,416	△1,224,890
その他	△55,031	△47,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,017,910	△1,364,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46,723	△455,542
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,153,961	880,058
現金及び現金同等物の期首残高	7,807,308	6,632,874
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,653,347	7,512,932

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

## 1. 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	60,609,523	20,685,005	10,151,160	11,301,711	1,538,681	104,286,082	—	104,286,082
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,174,974	270,490	1,416,964	278,476	40	3,140,947	△3,140,947	—
計	61,784,498	20,955,496	11,568,125	11,580,187	1,538,721	107,427,029	△3,140,947	104,286,082
セグメント利 益又は損失 (△)	7,703,098	1,545,440	△1,066,587	△734,766	45,422	7,492,607	63,338	7,555,945

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額63,338千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去及び報告セグメントに帰属しない損益の調整であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	64,936,415	21,568,340	10,174,357	8,805,973	1,795,152	107,280,238	—	107,280,238
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,025,297	240,713	1,199,659	334,107	14,787	2,814,566	△2,814,566	—
計	65,961,713	21,809,053	11,374,016	9,140,081	1,809,939	110,094,804	△2,814,566	107,280,238
セグメント利 益又は損失 (△)	7,740,409	2,071,849	△398,700	△1,101,291	42,362	8,354,628	△3,321	8,351,307

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△3,321千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

平成28年12月8日開催の当社取締役会決議に基づき、平成29年1月1日付で株式分割を行っております。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、流動性の向上及び投資家層の拡大を目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割方法

平成28年12月31日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記録された株主が所有する当社普通株式を1株につき2株の割合をもって株式分割しております。

(2) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	30,080,978 株
今回の株式分割により増加する株式数	30,080,978 株
株式分割後の発行済株式総数	60,161,956 株
株式分割後の発行可能株式総数	200,000,000 株

3. 株式分割の日程

基準日公告日	平成28年12月15日
基準日	平成28年12月31日
効力発生日	平成29年1月1日

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、サマリー情報の「1株当たり四半期純利益」に反映しております。

## 4. 補足情報

## 販売実績

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの売上高を品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	前年同期比 (%)
日 本	シュリンクラベル	34,591,399	107.3
	タックラベル	8,376,747	103.3
	ソフトパウチ	9,043,964	129.1
	機械	4,355,187	75.6
	医薬等受託包装	3,669,067	130.3
	その他	5,925,347	101.0
	日本合計	65,961,713	106.8
米 州	シュリンクラベル	17,478,847	100.4
	その他ラベル	1,111,648	87.4
	タックラベル	575,421	225.6
	ソフトパウチ	884,954	315.2
	機械	1,758,182	101.5
	米州合計	21,809,053	104.1
欧 州	シュリンクラベル	7,984,512	94.3
	ソフトパウチ	638,228	90.0
	機械	2,751,275	115.2
欧州合計	11,374,016	98.3	
PAGO	タックラベル	9,140,081	78.9
	PAGO合計	9,140,081	78.9
アセアン	シュリンクラベル他	1,809,939	117.6
	アセアン合計	1,809,939	117.6
セグメント間取引消去		△2,814,566	—
合計		107,280,238	102.9

以 上